

財政公表

保育料無料化を 3歳児まで拡充

市政だより5月号で、平成21年度当初予算「骨格予算」について掲載しましたが、今月号では、平成21年度補正予算（第1号）「本予算」についてお知らせします。

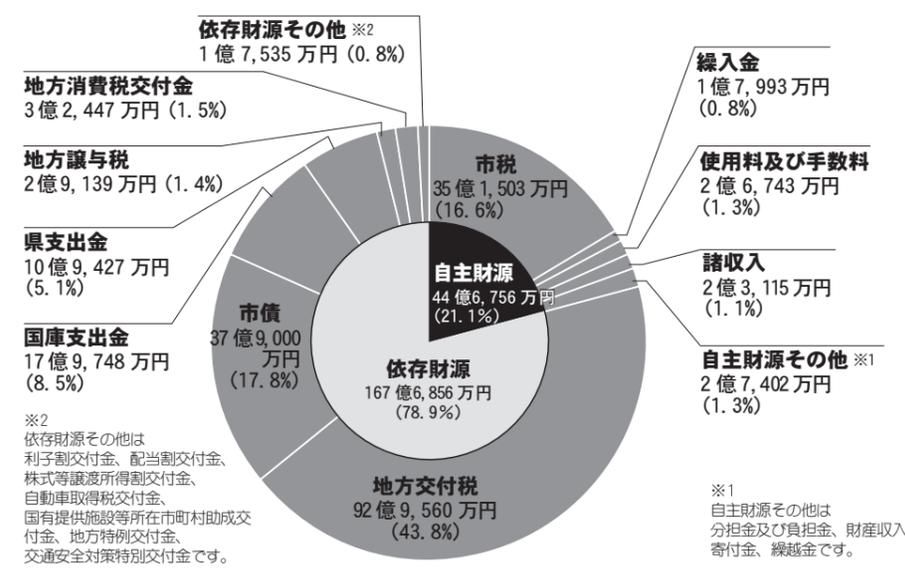
本年度の当初予算は、市長選挙を控えていたことから、義務的・継続的経費を柱とする骨格予算として編成しましたが、6月議会においてこれに新規事業などの政策的な経費を盛り込んで補正し、本予算を編成しました。

一般会計当初予算額209億8千万円に2億5千612万円を増額し、212億3千612万円（対前年度当初予算比6.5%の増）としました。

平成21年度補正予算の 主な内容

- 地域を活かす産業の振興
- ◇ 市緊急雇用事業
：1千240万円
- ◇ 農業振興地域整備計画策定事業
：420万円
- ◇ 工場立地奨励金
：1千401万円
- 健康づくりと福祉の充実
- ◇ 特定不妊治療支援事業
：100万円
- ◇ 健康増進計画策定事業
：220万円
- 未来を担うひとづくり
- ◇ 保育料無料化を3歳児まで拡充
- ：関連経費1千55万円
- ◇ 認定保育園化に伴う改修費補助事業
：642万円
- ◇ 医療費の無料化を中学生まで拡充
：800万円
- ◇ 滝根小・菅谷小・芦沢小プール改修事業
：2千200万円
- ◇ 古道小・緑小改築事業
：7800万円
- ◇ 学校給食センター建設事業
：1億4千725万円
- 快適な生活環境の整備
- ◇ 光ファイバ設置事業
：900万円
- ◇ 合併浄化槽撤去費用補助事業
：144万円
- ◇ 求中地内水路改良事業
：1千200万円
- ◇ 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業
：817万円
- ◇ 道路の維持補修・改良事業
：736万円
- ◇ 前田橋修繕事業
：500万円
- ◇ 準用河川排水路整備事業
：600万円

平成21年度 一般会計歳入 212億3千万円



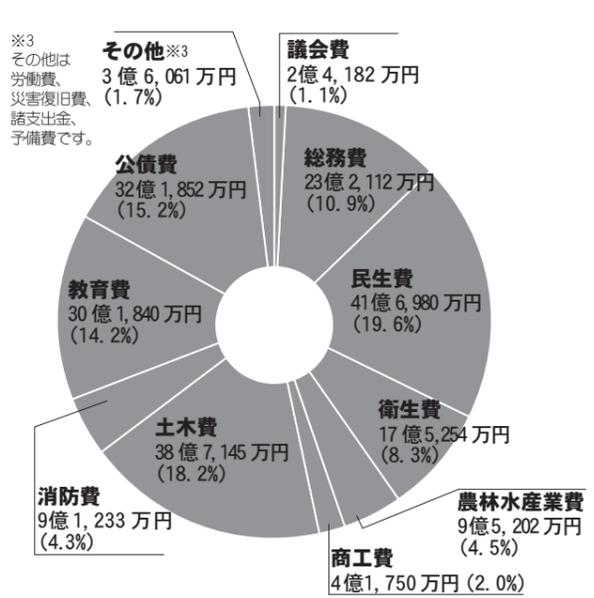
※1 自主財源その他は 分担金及び負担金、財産収入、寄付金、繰越金です。
 ※2 依存財源その他は 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特別交付金、交通安全対策特別交付金です。

市税負担の状況は？

- 一人当たり市税負担
82,636円（対前年比597円増）
- 一世帯当たり市税負担
284,226円（対前年比2,007円減）

※市税負担・行政経費（※4）の算出は…。
 各当初予算額÷人口及び世帯数
 人口42,536人 世帯12,367世帯
 （平成21年4月1日現在）※住民基本台帳

平成21年度 一般会計歳出 212億3千万円



※3 その他は 労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費です。
 ※4 市民1人あたりの行政経費は？

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
5,685円	54,568円	98,030円	41,201円	22,382円	9,815円
土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合計
91,016円	21,448円	70,961円	75,666円	8,478円	499,251円

- ◇ 市営住宅修繕事業
：800万円
- ◇ 神保団地駐車場舗装事業
：400万円
- ◇ 滝根・大越公民館改修事業
：1千450万円
- ◇ 滝根運動場公衆トイレ新築事業
：890万円
- ◇ 運動公園多目的グラウンド倉庫等整備事業
：750万円
- ◇ 児童プール改修事業
：800万円
- 行財政改革の推進
- ◇ 本庁・出張所間のダイレクタッフックス導入事業
：300万円
- ◇ 庁舎建設基金積立
：1億円

- ◇ 健康づくりと福祉の充実
- ◇ 特定不妊治療支援事業
：100万円
- ◇ 健康増進計画策定事業
：220万円
- 未来を担うひとづくり
- ◇ 保育料無料化を3歳児まで拡充
- ：関連経費1千55万円
- ◇ 認定保育園化に伴う改修費補助事業
：642万円
- ◇ 医療費の無料化を中学生まで拡充
：800万円
- ◇ 滝根小・菅谷小・芦沢小プール改修事業
：2千200万円
- ◇ 古道小・緑小改築事業
：7800万円
- ◇ 学校給食センター建設事業
：1億4千725万円
- 快適な生活環境の整備
- ◇ 光ファイバ設置事業
：900万円
- ◇ 合併浄化槽撤去費用補助事業
：144万円
- ◇ 求中地内水路改良事業
：1千200万円
- ◇ 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業
：817万円
- ◇ 道路の維持補修・改良事業
：736万円
- ◇ 前田橋修繕事業
：500万円
- ◇ 準用河川排水路整備事業
：600万円

水道事業会計予算

区分	予算額	増減率
収益的収入	当初予算の補正なし	
収益的支出	当初予算の補正なし	
資本的収入	6億1,922万円	144.8%
資本的支出	8億4,395万円	97.7%

※収益的収支：水道水をつくるために必要な経費と水道料金などの収入
 資本的収支：水道施設の建設などに必要な経費とその財源

用語解説

【一般会計と特別会計】
 地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、福祉や教育、土木など市の行政運営のうち、一般的な事業の経費を管理する会計です。特別会計は、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理する会計です。

【歳入】
 地方公共団体が、その仕事を行うために必要な経費をまかなうものが収入で、その団体の会計年度における一切の収入を歳入といいます。

■ 自主財源：市税や使用料、手数料など市が自主的に収入できるお金です。
 ■ 依存財源：地方交付税や国・県支出金、市債など、国や県から交付されるお金です。
 ■ 市税：市民のみならず納めていただく税金です。
 ■ 地方譲与税：所得税や自動車重量税などの国税の一部が譲与されるお金です。

■ 地方消費税交付金：地方消費税の一部が交付されるお金です。
 ■ 地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるお金です。
 ■ 国庫・県支出金：特定の用途のために国や県から交付されるお金です。
 ■ 繰入金：一般会計、特別会計、基金（市の預金）等の会計間で移動されるお金です。

■ 諸収入：市の預金の利息や貸付金の元利収入などのお金です。
 ■ 市債：市の事業や国の施策により発行した借入金です。

【歳出】
 上の円グラフでは、市が行う事業に必要な経費を目的別に分類しています。行政サービスの水準や行政上の特色を知ることができます。

■ 議会費：議会運営のための経費です。
 ■ 総務費：庁舎などの維持管理や、行政全般の事務に使われる経費です。
 ■ 民生費：高齢者や障がい者、子育て支援、生活保護などのために使われる経費です。

■ 衛生費：各種健康や予防接種、ごみ処理、ごみ減量化の推進などに使われる経費です。
 ■ 農林水産業費：農林業の振興や農林道の整備、土地改良事業などに使われる経費です。

■ 商工費：商業の振興や商工業金融対策、観光振興などに使われる経費です。
 ■ 土木費：道路の整備や維持補修、河川の整備、都市計画、市営住宅管理などに使われる経費です。

■ 消防費：広域消防組合負担金や消防団運営、消防施設の整備、災害対策などに使われる経費です。
 ■ 教育費：幼稚園、小・中学校などの教育、文化、スポーツの振興などに使われる経費です。

■ 公債費：学校や道路など、たくさんの費用がかかるものは借り入れをして建設しますが、この借入金（市債）を返済するために使われる経費です。
 ■ 諸支出金：他の支出科目に含まれない経費をまとめた科目です。各種基金への積立金などがあります。